



2020年9月23日

各 位

会 社 名 株式会社AOKIホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 青木 彰 宏  
(コード番号 8214 東証第一部)  
問合せ先 取締役副社長 田村 春 生  
(TEL 045-941-1388)

### 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年8月7日に公表した「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期通期の連結業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想

(1) 2021年3月期 通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想(A)	—	—	—	—	—
今 回 発 表 予 想(B)	151,300	△2,000	△3,000	△5,350	△63.12
増 減 額 (B)－(A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	180,220	6,649	5,501	447	5.23

(2) 公表の理由

2021年3月期第1四半期決算短信において、通期連結業績予想は新型コロナウイルス感染症の拡大が業績に与える影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりました。現在においても当社グループのそれぞれの事業において当該感染症の広がりによる消費者動向や経済活動の状況等に応じて売上高が減少し当第2四半期連結累計期間の業績は、120億円を超える程度の営業損失を見込んでおり厳しい経営環境となっております。

通期連結業績予想は、これらをベースに今後も当該感染症は一定程度の広がり継続する一方、経済活動は徐々に回復し入学式や入社式等のイベントは感染防止対策を行った上で概ね行われることを前提に、出店計画やコストの見直しなど現時点で入手可能な情報や予測等をもとに算定しております。

なお、当該感染症の急激な拡大による大規模な経済活動の停滞は想定しておらず、実際の業績等は大きく異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 配当予想

### (1) 配当予想の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回予想	10.00	13.00	23.00
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	23.00	23.00	46.00

### (2) 配当予想の理由

剰余金の配当の決定に関する方針は、前年実績以上を維持しつつ配当性向30%以上を基本とすることとしております。しかしながら、2021年3月期の業績予想は大変厳しい状況となる見通しであり、特に第2四半期連結累計期間においては大幅な損失を見込んでおります。このような状況において、現状における業績見通しや財務体質の健全化、資金の状況等を鑑み、2021年3月期の年間配当予想は23円（中間配当10円、期末配当13円）とさせていただきます。

以上